

## 壬生野小学校 3年生児童の社会学習(〜♪)

10月29日(火)壬生野小学校3年生児童の皆さんが校外学習の一環として壬生野地区市民センターに社会学習で訪問されました。皆さんは、市役所など様々な公共施設を見学されており、何のための施設でどのような仕事をしているのか興味深く耳を傾けてくれました。

最初に、市民センターに来たことがありますか?と質問すると4割くらいの児童が、壬生野まつりや夏の寺子屋で来たことがあるとの返事がありました。まちづくり協議会という言葉を知ったことがありますか?の問いには、コミュニティ壬生野(広報誌)を見たことがあるなどの回答がありました。

また、壬生野地域で年2回実施している環境美化活動に参加してくれている児童もおられました。



施設の見学では、まず壬生野地区防災倉庫に向かいました。災害発生時には市民センターが防災拠点となり、壬生野地域自主防災組織が拠点避難所(壬生野小学校)の運営に携わります。

防災倉庫には、段ボールベッドや毛布、簡易トイレや投光器、非常食などが入っています。また、市民センターには各自治会のごみ集積場には出せない蛍光管や小型家電などの回収ボックスが設置されていることや、獣害対策としてアライグマを捕獲する檻の貸出しをしていることを説明しました。児童たちは獣被害の様子などをご家庭で聞いている様子でした。



会議室に戻り、まとめの質疑を行いました。児童からは、仕事の内容や職員数、仕事の分担方法や仕事をしていて嬉しいこと、大変なことはなんですかという質問がありました。

また、市民センターはまちづくり協議会の拠点施設でもあることから、土曜や日曜に開催されるイベントのこと、まちづくり協議会の会議のこと、通学時の見守りのことや青色回転灯防犯パトロールのことなど、児童たちの身近な疑問に答えました。後日、3年生児童の皆さんから防災倉庫のリヤカーを初めて見たことやアライグマの檻のこと。これから、もっと市民センターに行きたい、また話を聞きたいなどたくさんのメッセージを頂きました。

# ヒューマンウォーキング in 敦賀を開催(^ ^ ♪

10月27日(日)、壬生野地域まちづくり協議会の人権・男女共同参画部会と健康福祉部会の共同主催により人権&健康ウォーキングとしてヒューマンウォーキング in 敦賀を開催しました。これまでは、人権フィールドワークと熊野古道ウォーキングとして、それぞれの部会が主催して実施していたものを合体して、より多くの方に参加頂きコミュニケーションを図っていただくことを目的に、まちづくり協議会設立20周年記念事業の一環として実施しました。

当日のウォーキングは4班に分かれての行動です。主な見学先は下記のとおり。各部会の感想や参加者の皆さんから頂いた「五七五」は来月の広報誌(第225号)に掲載します。



(1班 川西・西之澤・川西青葉台チーム)



(2班 希望ヶ丘・ヤマギシチーム)



(3班 川東チーム)



(第4班 山畑・春日丘チーム)

## 氣比神宮

本年は芭蕉翁生誕380年、「奥の細道の旅」から335年。元禄2(1687)年芭蕉44歳の春。出立して131日目に敦賀を訪れた芭蕉の目的のひとつは氣比神宮を参詣することであり、もうひとつは名月を褒めるためであったが北國日和はあてにはならず、翌日はあいにくの雨で名月を褒めることが出来なかったという。境内には芭蕉の句碑や「留杖塚」があり、確かな足跡を追体験できる。氣比神宮は越前國一之宮で、国の重要文化財の高さ約11mの大鳥居は、巖島神社、春日大社と並び日本三大木造鳥居のひとつ。神域に一步足を踏み入ると、森閑とした空気に包まれ心身ともに清々しさを覚える。息を呑むような荘厳さに、地域のみならず全国から多くの参拝客が訪れる。地域の人々から「けいさん」と呼ばれ親しまれてきた氣比神宮を一度は参拝したい。

## 人道の港敦賀ムゼウム

「杉原千畝」の名を一度でも見聞きしたことのある方々は多いのではないだろうか。まさに今命の灯絶えんとする人々に、国を超えて人種を超えて、ただそのひとりひとりの明日のパンのために尽力した人物が「杉原千畝」その人である。時は第二次世界大戦下。ドイツによるユダヤ人迫害により極東へ向かう避難民(ユダヤ避難民を指す)が多くいたが、リトアニアのカウナス領事館に赴任した千畝は、退路を断たれ、領事館に殺到した避難民たちに「命のビザ」を発給し続けた。敦賀港は明治から昭和初期にかけて交通の拠点としての役割を担い、1920年代にはポーランド孤児計763人を、1940年代には「命のビザ」を携えたユダヤ避難民を受け入れた日本で唯一の港である。数々の苦難を乗り越えて降り立ったポーランド孤児とユダヤ避難民の史実を中心に、当時の敦賀市民の証言やエピソードのほか、脈々と今も続く関係者との心温まる交流を紹介し、命の大切さと平和の尊さを発信している。今ある平和や当たり前は、様々な苦難を強いられ、それでも生き抜いてきた尊い命の上にあるのだということを今一度考えたい。(「ムゼウム」はポーランド語で「資料館」の意味。)

## 第5回壬生野地域総合防災訓練を実施しました(^\_^♪

『「令和6年11月3日（日）午前6時30分、高知県室戸岬を震源とした地震が発生。伊賀市内全ての地点で震度5弱が観測される。」という想定で、第5回壬生野地域総合防災訓練を実施しました。今回の訓練では、余震が想定されるなか、住居において倒壊家屋などの被害により避難所の開設が必要でないか？避難が必要な方のなかに災害時要支援者の方がいないか？上下水道、ガス、電気、電話、CATVなどのライフラインは正常に機能しているか？道路、橋梁、ため池などに異状はないか？』などの情報を収集、共有した訓練に臨みました。

壬生野地域では、令和5年度に「壬生野地域防災マニュアルVOL.2」を作成し、まちづくり協議会と管内の自治会、消防団等の関係団体が一体となった自主防災組織を構築しました。本年度は、マニュアルに基づいて組織を構成し、新たな体制での初めての訓練実施となります。

午前6時55分、壬生野地区市民センターに壬生野地区災害対策本部を設置。午前7時、防災無線にて各自治会長に住民の安否確認と一時立寄り所への避難誘導を依頼。午前7時30分、防災アプリにて避難状況の集計報告を依頼。午前8時、防災無線にて避難状況の報告、以降集計。



午前8時30分、まち協役員、自治会長、小学校長、警察官、消防団役員などで構成する災害対策本部会議を開催。被害状況報告のあと要避難者数を報告。午前9時に避難所の開設準備、9時30分に避難者受入れを決定し、災害対策本部を壬生野小学校に移設。



今回の訓練では、一般避難者と災害時要支援避難者を分けて受付し、それぞれ体育館と校舎内の教室に誘導する訓練を行い、居住空間の違いなどを目視にて確認しました。

防災危機対策局の藤田次長の講評では受付時の混雑緩和や、車椅子等での校舎への移動など、新たな課題が見えてきたとの話がありました。これからも様々な分野における訓練を実施しその都度、新たな課題の克服に務めてまいりたいと考えています。

# まちづくり協議会からのお知らせ♪



## ◎12月のスケジュール

月 日 (曜日)	行 事 名	摘 要
12月1日～10日	年末の交通安全県民運動	街頭啓発2日(月)、10日(火)
12月 1日(日)	年末一斉の環境美化活動 8:00～	生活・環境保全部会主幹
12月 1日(日)	わら細工体験(しめ縄づくり)壬生野若者会議	壬生野地区市民センター
12月 3日(火)	第4回地区市民センター長会議	伊賀支所会議室
12月 5日(木)	三役会議(兼地域まちづくり計画実行委員会学習会)	壬生野地区市民センター
12月 6日(金)	差別をなくすいがまちの集い2024	西柘植地区市民センター
12月10日(火)	壬生野小学校区防犯ネットワーク会議 19:30～	壬生野地区市民センター
12月10日(火)	第9回役員会 20:30～	壬生野地区市民センター
12月11日(水)	詐欺被害防止公演会 15:00～	壬生野地区市民センター
12月14(土) ～15日(日)	いがまち展覧会 14日: 9:00～16:30 15日: 9:00～12:00	西柘植地区市民センター全館
12月14日(土)	クリスマスコンサート 1部 13:30～ (生涯学習事業) 2部 14:30～	希望ヶ丘生きがいセンター (希望ヶ丘保育園北隣)
12月27日(金)	広報誌等配送日	コミュニティ壬生野 225号発行
12月28日(土)	消防団年末夜警出発式	伊賀市消防本部
12月28日～30日	消防団年末夜警(24時迄)	各分団地域

## ◎1月以降のスケジュール

月 日 (曜日)	行 事 名	摘 要
1月 1日(水)	第57回霊山初詣登山大会	霊山保勝会ほか
1月 7日(火)	第5回地域自治推進会議	伊賀支所
1月11日(土)	伊賀市消防出初式	伊賀市文化会館
1月11日(土)	第30回部落解放三重県集会	三重県総合文化センター
1月 9日(木)	第10回三役会議	壬生野地区市民センター
1月15日(水)	壬生野地域福祉ネットワーク会議	壬生野地区市民センター
1月15日(水)	第10回役員会	壬生野地区市民センター
1月23日(木)	壬生野地域人権講座(人権・男女共同参加部会主催) いがまち人権センターの取組みについて	壬生野地区市民センター *12月各戸配布チラシ(1月10日×切)
1月26日(日)	文化財防火デー消防訓練	春日神社(川東地内)
1月31日(金)	広報誌等配送日	コミュニティ壬生野 226号発行
2月 2日(日)	環境学習講座(生活・環境保全部会主催) ごみの分別とごみ処理について	さくらリサイクルセンター *12月各戸配布チラシ(1月14日×切)
2月 4日(火)	人権・同和問題地区別懇談会最終報告会	壬生野地区市民センター
2月4日(火)～5日(水)	所得税・市県民税申告相談(いがまち会場)	いがまち保健福祉センター
2月14日(金)	第4回いがまち人権センター解放講座	いがまち人権センター
2月17日～3月17日	所得税・市県民税申告相談(合同会場)	伊賀市民体育館管理棟多目的室
2月28日(金)	広報誌等配送日	コミュニティ壬生野 227号発行
3月1日～3月7日	春の全国火災予防運動	

このスケジュールは、11月25日現在の情報で作成しています。変更となる場合がありますのでご確認ください。

◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇  
壬生野地域まちづくり協議会事務局 ☎ 45-8900

